



大城 保 議員



村立保育所民営化について

質 村立保育所民営化、保護者、村のメリットを伺う。

答 福祉課長（石川 司）

民間法人の特色を生かしながら土曜日の終日保育、経費の削減が可能になり軽減された財源は、子育て応援事業等に活用していければと考えています。

質 山田、恩納、安富祖、どの施設を先行して民営化していくのか、年次計画等があれば伺う。

答 福祉課長（石川 司）

年度計画はまだ公には公表しておりませんが令和6年度予定に向けて村立保育所1か所の民営化移管を県と協議しているところです。平成27年頃から多くの市町村で認定こども園の整備が進み金武町は既に6か所が整備されています。

質 認定こども園の整備設計に取り組むとあるが、どの地域を想定しているのか。

答 福祉課長（石川 司）

正式に協議調整を行っておりません。認定こども園の整備は喫緊の課題だと考えており早急に保育所民営移管と併せて、審議、協議調整ができればと考えています。

学校給食について

質 学校給食について地元農家と連携し、地産地消の充実を図るとあります現在の状況を伺う。

答 学校教育課長（仲村 泰弘）

学校給食での使用は、米、モズク、アーサのほかに、ネギ、キュウリ、モヤシ等。県産品の使用状況は、令和2年度が37.2%県内で9番目の使用率となっています。

質 地元農家との連携、取組は。

答 学校教育課長（仲村 泰弘）

他自治体は担当職員が生産者のほうに出向いて、生産物の給食活用取組をされているが恩納村の今の職員配置状況では、なかなか手を伸ばしていきません。

生涯スポーツ推進について

質 スポーツ激励金、支給までの流れを伺う。

答 社会教育課長（長浜 健一）

各種競技において特に優秀な成績を収めた個人に支給するものとされ、本要綱の規定に基づき支給対象となった個人より、請求が必要となる書類などを添付して事務局へ請求し、決裁後、支給となります。

質 周知はどのように行っているか。

答 社会教育課長（長浜 健一）

区長会、村のホームページ、広報誌、LINE、テレビのデータ等も活用していきたい。

質 赤間運動公園の機能強化、子供から大人まで楽しめる施設として整備を進めていくとあるが、具体的な計画は。

答 社会教育課長（長浜 健一）

利用者ニーズに応じた機能を確保、遊具施設、強化整備計画を策定することを目指すとし、本計画が補助事業メニューへのエントリーの際の資料として考えています。

提 恩納村は観光客が楽しめる施設は多く、村民が気軽にに行けて楽しめる場所が限られている。村民が気

軽に利用し楽しめる施設も、早めに計画し整備に取り組んでいただきたい。

観光農園市場調査について

質 昨年度の予算で108万円、新年度462万円の予算が計上、調査の内容、対象地域を伺う。

答 農林水産課長（宮平 寛）

観光連携型農業の可能性、アンケート調査、スマート農業の可能性、観光連携型農業の推進方法、6次産業化事業の推進方法、専門家派遣事業、先進地成功事例調査を予定しています。

質 ある地域において既に土地の取得に向けた動きがある地域を限定しての調査でないことを確認します。

答 農林水産課長（宮平 寛）

村内全域を調査した上で場所を選定していく。





山田 政幸 議員

観光業の振興について

質 沿道除草対策事業及びビーチクリーン活動の現状について伺う。

答 商工観光課長（親泊 誠）

地域住民による有償ボランティアを活用した除草作業を行っています。海浜清掃も月1回観光協会などに呼びかけをしています。令和4年度2月までの実績で、沿道草刈り作業、延べ468回、有償ボランティアは2,832名、海浜清掃が2月末までに8回行われています。

質 緑の美ら回廊プロジェクト（国道58号恩納村海岸線地区）事業の内容を伺う。

答 商工観光課長（親泊 誠）

平成29年度より村観光協会を母体とした恩納村美化活動推進協議会で、国道58号沿線の歩道や緑地帯の除草及び沿道にある花壇の植え替え、水やり、

除草等の活動目的で立ち上げられています。

質 作業区間と作業人数の配置を伺う。

答 商工観光課長（親泊 誠）

北側は名嘉真から恩納区域まで最近2名増えて9名、南側は南恩納区から宇加地まで9名の有償ボランティア、仲泊バイパス交差点エリアが7名、南恩納バイパス、赤間からおりてきた十字路が4名、熱田旧道の植栽帯、アカティンダバンダエリアは、現在ボランティアの確保ができなくて不在となっています。

質 北側、国道沿線の除草作業が間に合っていないというふうに感じます。

答 商工観光課長（親泊 誠）

草が伸びていることは確認していますが、有償ボランティアの確保が困難となっています。今後は、広報などの呼びかけ、各区長の御協力もお願いしながら、有償ボランティアの増員を図っていきます。



質 真栄田岬でのオーバーツーリズム問題対策として、関係機関、団体との取り組みを伺う。

答 商工観光課長（親泊 誠）

沖縄総合事務局が主体となり環境負荷や自然生物への影響などの実証実験を行いました。関係機関と連携をしながら海域利用のルール作りなどもできればと考えています。交通渋滞については、駐車場の状況をビデオ撮影し、アプリで混雑情報を発信する実証実験を行っています。観光客が集中しないように情報を発信し、周辺の観光施設に分散化させるような目的で関係機関等が行っている実証実験も活用して、解消に取り組んでいきたいと考えています。



恩納村公民館等施設整備事業補助金交付要綱（案）について

質 令和4年1月26日付、総務財政文教委員会所管事務調査での、委員長報告の意見及び提言はどこに生かされたのか伺う。

答 社会教育課長（長浜 健二）

1行政区当たり上限額を500万円、下限額を30万円に設定したい旨の提案を行い、各行政区長より了解をいただき、議員各位へ先週報告したおりの内容となっています。

質 収益のある指定管理施設、収益のない指定管理施設の協定書の見直しはあったのかを伺う。

答 総務課長（山城 雅人）

収益のある施設につきましては、ほとんどの施設が商工観光課の主管する主なものであります。今後、検討していければと考えているところです。

